

全従業員諸君

我が関東電気労働組合は、停年制による、誠首言渡しがあつた、たゞ、直に全従業員に警告し、真先に立つて、及社運動を捲き起して戦つて来た。

一昨日二十四日には、従業員組合、工友会本部と歴訪して二十八日には一諾になつて交渉に行きたつた。

会社では各組合、各職場別々の交渉を、一、一、粉砕せよとしてゐるのだ。全従業員は一諾になつて会社と戦ふことを望んでゐる！

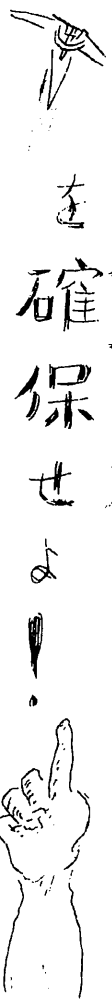
斯る狂暴な会社に對して全従業員は、フンガイしてゐる！
一致協力して戦はうではないか！

誠首絶体反對だ！
誠首の猛襲に共同して戦へ！

退職手出しを一ヶ月以上よこせ！
一九二八、五、二六日

関東電気労働組合
芝区愛宕町三ノ一

拡大執行委員会



誠首、不審轉勤、賃銀値下等会社あらゆる暴圧をケトバセ！
大量誠首が既定の事案だ、と言ふ事は、モウ誰だつて知つて居る事だ！
と今時に、ヤラなまや駄目だ、と言ふ事も、東電の従業員である以上、誰だつて覺悟しなけりやあらう事だ。

見ろ！
定年誠首に名を藉りて、会社は百數十名の老いた従業員を血も涙もない残忍の大金で、僅かの手出しと、淡金でオツカリ出さうと企んで居るではないか。長い間、コキ使われて、老い疲れた兄弟達は、此處で首切

ら水たらいで、山を、家、後子抱へて、明日の米がなくなるといふのだ。
而も会社は「社則だから」とか、「能率が上りないから」とか言つて、ホントにすましてゐる、一体誰が作った社則なんだ？

定年誠首が会社の規則で、何んか、でもやらなければならぬもの、あつた、何んか、社則には、年二回、十五束昇給の苦勞が、二年も引き延して、タツタニ、末、一、束五厘の昇給とは、書いてあつた苦勞だ。

不働不動は、やらぬといふ言ひが、あつた、ドシ、く、やつてゐる、是、愚歩とか言ふ、山、ま、か、し、増歩制さへ、何とか、理屈を、つけ、削り、取らうと、企んで、居る、行、き、つ、ま、つ、た、會、社、は、人、事、整、理、に、死、物、狂ひなのだ。俺達がこの終、黙つて、居たら、建設部や、復興の時、あつた、大誠首の、二、三、集